

講座スケジュール

第1講座 12:30～13:30	大予測！5年後にはやってくる 2030年の業界構造と重要実践事項	株式会社S・Yワークス 執行役員 田中 貴士
第2講座 13:40～14:40	通所介護現場から見る、 これからの介護の未来と地域の接点	株式会社リハビリコンパス 代表取締役・理学療法士 袴田 徹氏
第3講座 14:50～15:30	事業所永続のための緊急対応！ 選ばれる事業所の利用者獲得の急所	株式会社S・Yワークス 未来制作室 高橋 潮
第4講座 15:40～16:30	未来に点を打つ！ 地域に愛される未来型福祉業態	株式会社S・Yワークス 取締役 久保 翔平

開催概要

料金

会 員：29,800円（税込）
一 般：33,000円（税込）

※会員とは、佐藤塾、月刊オーディオサクセスエール、素心塾、S・Yサークル、菓子研、南魚沼佐藤塾、後継者育成学校を指します。

お申し込み方法



左記のQRコードより、
お申し込みいただけます。

その他、お電話やFAXでもお申し込みを
承っております。お気軽にお電話ください。

TEL:022-722-2007
FAX:022-722-1770

お振込先

みずほ銀行 仙台支店（店番号：723）
普 4326931 株式会社S. Yワークス
（注：SとYの間に「・」ではなく「J」ピリオドが入ります）
※尚、お振込み手数料はお客様負担とさせていただきます。

＜キャンセルポリシー＞

※セミナー申込み後のキャンセルのお申し出がある場合、開催5営業日前の17:30以降のお取消しはご参加費用の50%、それ以降のキャンセルは参加費用の100%をキャンセル料 として申し受けますのでご了承下さい。

※最少参加人数に達しない場合には、中止とさせていただきます。その際には、開催日2週間前までにこの旨を連絡させていただきます。※お振込名義の後にセミナーコード(27942)をご記入下さい。

<主催企業紹介①>



百年企業創造コンサルティング
S・Yワークス

佐藤芳直を中心とした経営コンサルタント集団。百年企業創造をコンサルティング理念に地域一番企業・法人のための経営戦略の策定、新ブランド開発、経営理念の策定などを行っている。福祉の領域では、地域福祉の戦略提案から人財育成まで幅広い提案を全国の法人で行っている。

<主催企業紹介②>



未来への
恋文 KOIBUMI
>>> MIRAI

株式会社S・Yワークスと健康食を提供しているやまグループがスタートした“コミュニティ業態プロデュース会社”。「百年生きて幸せな国づくり」をコンセプトに、パートナー企業へコミュニティの機能や健康食のお弁当、を提供し、地域のお客様の健康と暮らしを支えるサポートをしている。

担当：久保、田中、高橋、高木
〒980-0811 仙台市青葉区一番町一丁目2-25
TEL：022-722-2007 / FAX：022-722-1770

仙台NSビル8F

5年後が大変革期！2030年に備えよ！

福祉業界 未来大予測

セミナー



**5年後の戦略を考えたい》》》》》》》》》
未来志向の福祉事業所経営者おすすめ!**

未来に待ち受ける数字

30%

**2040年までに社会保障費が
2025年と比較すると30%増える。**

**2040年までに出生数が
2025年と比較すると30%減る。**

さらに30%必要になる社会保障費。30%減ってしまう出生数。
まったく未知の社会構造の中で、我々福祉業界が目指すべき未来に点を打つ。

TIME

12:30

Wed. 16:30

AP東京 丸の内



<東京メトロ千代田線/半蔵門線>
 <都営地下鉄三田線>
 「大手町駅」D6出口直結
 <JR線・東京メトロ丸ノ内線>
 「東京駅」より徒歩6分

特別ゲスト

株式会社リハビリコンパス
代表取締役・理学療法士
袴田 徹氏

＜講座テーマ＞

通所介護現場から見る、 介護の未来と地域の接点

理学療法士として一般病院で9年間勤務し、2011年に埼玉県春日部市で合同会社リハビリコンパスを創業。事業内容は、訪問看護・通所介護・児童発達支援など計11事業所を運営。今後の地域の未来に生け型コミュニティの重要なと考え、ウォーキングイベントの実施や地域図書館の企画・運営なども行っている。現在、未来に残る春日部の地域コミュニティとして生け型拠点を開発中。



担当：久保、田中、高橋、高木
〒980-0811 仙台市青葉区一番町一丁目2-25
TEL：022-722-2007 / FAX：022-722-1770

仙台NSビル8F

やっと制度改定に追いついたが、
また3年後には改定が・・・

短期視点ではなく、長期的な視点を！ 環境が大きく変動する 未来を見据えて戦略構築を描く 企業・法人が永続する！

2025年。

団塊世代が75歳以上になり、一気に高齢化が進行した日本。

しかし、これから15年を見据えていくと、地域密着人口（15歳以下と65歳以上の人口の合計）は減り、マーケット自体が徐々に縮小していき、地方にある事業所はより競争激化の一途を辿るでしょう。

一方で、生活はどんどん便利になり、合理化されていきます。人を介さなくても解決してくれる技術が増えていくと考えられます。人との関わりを持たずに生きていける社会。

具体的には「政治経済」「A技術」「医療福祉」の分野ではこのような未来が予見されています。

政治経済

未来予測
in 2030

シニア労働市場が整備され、人生の可処分時間の伸長。

未来予測
in 2035

ひとり暮らし高齢者が全国高齢者人口の約40.8%を占める。

未来予測
in 2040

高齢化率が33.2%に達し、人口の1/3が高齢者なる。

AI技術

ロボットが家族として介護をするようになる。また、完全自動運転が実現し、交通事故が無くなる。

定年の引き上げが行われ、アクティブシニア対象者が激増する。

人工知能は人間を超えるAI時代の時代へ

医療福祉

リハビリ市場が1358億円に達し、医療が進化。富裕層の寿命が延びる。

ロボットが人間の指示で家事を手助けするようになる。

認知症が1000万人を突破し、大都市の病床が17万床不足する。

働く人手が足りなくなる中で
より利便性が高いサービスが求められる時代。
地域で存在し続ける事業所の条件は！？

2030年の福祉業界の方向性

利用者の人生を プラスにするような サービス提供へ

～2030年に向けてのキーワード～

【自立支援から自己実現支援へ】

利用者を支援するだけでなく、利用者の心の希いを聞き出し、それを実現させるべく行動していくことが求められます。

【独自貢献点発見の機会提供】

就労活動を通して地域の人たちと交流し、その人たちに貢献する自分を発見する中でやりがいを見出してもらうことが必要です。

【社会保障費以外の収益基盤構築】

社会保障費が確保できない今、自身で収益を生むアクションをしていくことが事業所永続のポイントです。

プラスの 人生の実現の 必須要素

(自己実現、貢献できる自分)

自己実現欲求

承認欲求

所属と愛の欲求

安全欲求

生理的欲求

従来のサービス
だけでは限界を
迎える要素

(食事、排泄、睡眠など)

【未来の福祉業態イメージ】 プラスの人生を豊かに彩るステージ

ENGAWA業態

利用者が安定する
共生型サービスと社会
保障費に対応した
一般地域サービスの
掛け算業態。

～ENGAWA Salon外観イメージ～

業態の肝は「就労機会」

就労は高齢者・障がい者・地域住民の架け橋
一般地域サービスは社会保障費の補填分としての役割だけではなく、人件費を抑えた店舗の運営などを通して利益率を上げていくことを経営の肝に置いている。

共生型サービスを高齢者
サービスとして利用

一般地域サービスを地域の人の
接点として展開



共生型サービスを生活介護
サービスとして
利用

展開機軸の方向性

みんなで
歩く

健康促進の
Walking教室

みんなで
作る

料理教室型
サービス

みんなで
食べる

セルフカフェ
緑食Salon

みんなで
学ぶ

就労機会
暮らしの保健室

みんなで
過ごす

Intergenerational
Learning Center